

全国高等学校総合文化祭で演奏しました

8月1日、全国高等学校総合文化祭の特別支援学校部門において、音楽発表に高等部全員で出演し、太鼓演奏を行いました。演奏した2曲は「那比太鼓」と「春夏秋冬」です。「那比太鼓」は、那比校舎を設立した時から代々受け継ぎ、演奏しています。「春夏秋冬」は、この総合文化祭での演奏のために一昨年、職員が作曲した曲です。どちらの曲も聴きどころや難所がある曲で、生徒たちは試行錯誤しながら、一生懸命に練習に励んできました。1年生の中には初めて太鼓を叩く生徒もいましたが、立派に演奏ができるようになりました。

発表当日は、初めて立つ大きな舞台上に緊張する姿や、他の特別支援学校の演奏を聴いてソワソワする姿が見られました。しかし、リハーサルを行うと少しずつ引き締まった表情になり、太鼓の音色も芯が通った音になりました。本番が近付くにつれ、仲間同士で励まし合う様子や気分転換をして本番に臨もうとする姿がありました。迎えた本番では、今までの中で1番の素敵な演奏をすることができました。仲間を信頼し、演奏する姿を見ることができました。

今後も国民文化祭風踊フェスタや学校祭で演奏する機会があります。さらに磨きをかけることができるように練習に励んでいきます。

